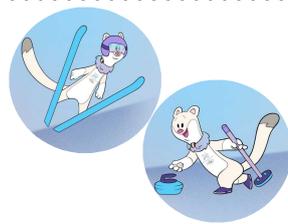




“源溪山だより”

<https://chouanji.p-kit.com/> 令和8年3月①
住職 恩田仁志 gen-chouanji@aka2.gmob.jp



◆平和の祭典を終えて

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが終わりました。日本との時差は8時間ですので、多くの種目や開閉会式をライブで観ることができました。



オリンピックは、毎年のように行われる各競技のメダルを争う世界大会とは目的を異にします。オリンピズムという言葉で知られたように、スポーツを通して、体と心をきたえること、世界のいろんな国の人



と交流すること、そして平和な社会を築いていくことが開催の意義です。

この度の冬季オリンピック

でも、競技の実況や結果だけでなく、様々な情報が伝えられ、そのことによりより感動の深まりや、競技そのものへの興味が高まったのではないのでしょうか。



遠井義雄

咲いているのは
今だが
いま咲いたのでは
ないのだ

境内の河津桜や梅が咲き出しています。春の到来を信じ、重く冷たい雪の下にあっても、花の用意をしていたのです。ですから、咲いているのは今だけ、いま咲いたのではないことを表しています。

“今、ここで”起きていることだけど、“今、ここで”起こったのではないこと。自身の努力はさることながら、さらに自身を支えてくれた人や目には見えない「お陰様」によっていることを忘れてはいけなくて遠井義雄は教えています。

まもなくパラリンオリンピックが始まります。戦禍におびえる国や地域があったり、政治に影響される事案があったりし残念に思いますが、出場する選手と共にオリンピズムを心において熱戦を楽しみたいと思います。

風従花裏過來香

今月の塔婆裏文は、「花従花裏過來香」という禅語としました。「かぜは かりよりすぎきたりて かぐわし」と読み下します。

花々の間を通り過ぎて来る風の香りは、一段と芳しいとの意味ですが、人々の賞賛を受けるに値する人は、さまざまな経験や艱難辛苦かんなんしんくを経てきていることを表しています。

蛇足ですが、あわせて参道下の掲示板も紹介しておきます。

春の彼岸法要

3月20日(祝・金) 15:00~
22日(日) 16:00~

- ・崇山会でお供え頂いています。
- ・塔婆供養お受けいたします。

引き続き一品運動へのご協力をお願いします。

- ・日用品、食品、消耗品など
- ・バザー出品できるもの
- ・本堂内に置き場所を設置しています